

標準作業の定着化



標準施工技術仕様書（アンカー施工マニュアルテキスト）を使用し、標準作業を徹底していきます。

クレーム原因の究明

失敗を2度と起こさないため、中央総業グループウエア（Aladdin）を活用し、全社員で情報の共有化をし軽微なクレームにも対応していきます。

Quality

職人研修会の実施

社員教育の実施

自分の仕事に自信を持って取り組んでいける品質管理はもちろん、部署間の領域を超えた、チーム中央総業としての仕事の確立を目指す研修会・社員教育を実施しております。



シックスシグマ実践課程で生じる、ばらつきの抑制をコントロールするため、入社期間に応じた職人を対象にBATC（Basic Anchar Training Course）・AATC（Advanced Anchar Training Course）・MATC（Master Anchar Training Course）を実施。標準作業を徹底していきます。

Advanced Six Sigma

自律的な活動の基盤構築

シックス・シグマとは

語源となっているのは、統計学における標準偏差を意味するσで、ある品質特性値が（平均値μ,標準偏差σ）の正規分布に従うと仮定、6σの状態とは、「品質特性値がμ±6σの範囲の外に出る確率は100万分の3.4である」という状態。「100万回の作業を実施しても不良品の発生率を3.4回に抑える」ことへのスローガンという言葉です。